

科目名	地域再生／地域活性の理論と実際B 地域再生／地域活性の理論と実際現地実習B
担当者	藤井浩司・剣持栄（地域再生／地域活性の理論と実際B） 藤井浩司・剣持栄（地域再生／地域活性の理論と実際現地実習B）
配当学期	地域再生／地域活性の理論と実際B（秋学期） 地域再生／地域活性の理論と実際現地実習B（秋期集中）
単位	地域再生／地域活性の理論と実際B（2単位） 地域再生／地域活性の理論と実際現地実習B（2単位）
授業概要	講義は、地域再生／地域活性政策に関する総論、地域再生／地域活性の課題研究、事例研究、グループワークによる分野別・地域別の地域再生／地域活性計画策定の四部構成とする。国・地方の実務家、政策担当者の協力による社会連携を重視した講義展開を予定している。 現地実習については、今年度は群馬県安中市との地学連携に基づき当市をフィールドとした地域再生／地域活性計画の策定作業に取り組む。
授業の到達目標	地学連携に基づく地域再生／地域活性計画の策定
授業計画	(1)オリエンテーション (2)課題研究1 (3)課題研究2 (4)課題研究3 (5)課題研究4 (6)事例研究1 (7)事例研究2 (8)事例研究3 (9)事例研究4 (10)グループワーク1 (11)グループワーク2 (12)グループワーク3 (13)グループワーク4 (14)プレゼンテーション・ディスカッション (15)総括・講評 地域再生／地域活性の理論と実際現地実習A (1)フィールドワーク1 10月09-10日 (2)フィールドワーク2 10月23-24日 (3)フィールドワーク3 11月26-27日
教科書	特にない
参考文献	講義の中で適宜指示、あるいは必要な資料を配布する

成績評価方法		評価基準
	試験 %	
	レポート %	
	平常点評価 70%	グループワーク、プレゼンテーション、質疑応答等への貢献度により総合的に評価する
	その他 30%	講義への出席状況（特に、3回実施するフィールドワークについては2回以上の参加が必須）
関連 URL		
備考	<p>地域再生／地域活性の理論と実際Bと地域再生／地域活性の理論と実際現地実習Bを一体として受講登録することが前提です。</p> <p>上記3回実施する1泊2日のフィールドワークに2回以上参加することが必須です。移動交通費、宿泊費は自弁です（現地宿泊場所については講義担当者が調整予定）。</p> <p>「地方自治体での地域再生の企画・立案・実践」 「企業でのCSR活動としての地域貢献」 「NPOなどによる地域再生活動への参画」 「コンサルタントとして地域再生に関する助言・提案」</p> <p>などに、現在携わり、あるいは将来携わりたいと考えている意欲ある受講生の参加を期待しています。</p>	